

全学学類専門学群代表者会議 第一回意見聴取会 議事内容報告

作成者：猪瀬百合子

【日時】2018 年 6 月 6 日

【場所】1D216

【出席】 全体 75 定足 38 出席 32 遅刻 0 早退 3

【資料確認】

- ・ 18207 『議事次第』
- ・ 18209 『学園祭実行計画書（運営要領）』
- ・ 18210 『学園祭実行計画書（一次予算案）』
- ・ 18211 『学園祭実行計画書（企画リスト）』
- ・ 18212 『学園祭直前・直後の使用場所まとめ』
- ・ 参考資料 1 『屋内看板設置図一覧』
- ・ 参考資料 2 『屋外誘導看板図一覧』

以上

【会議内容】

今回の第一回意見聴取会では以下の議題を扱った。

議題①：学実委の一次実行計画書について

四家

それでは議題に移る。議題①学実委の一次実行計画書について。

楊

学園祭実行委員会から提出された平成 30 年度学園祭に関する実行計画書について審議してもらう。本日は参考人として後ろに学園祭実行委員会の方がいる。

それでは資料の説明をする。18209、学園祭実行計画書（運営要領）、これが実際の実行計画になる。次に 18210、これはそれに付随する予算案である。18211、これは学園祭での企画リストである。最終ページのみステージ企画で、その前の頁は一般企画となっている。

18212、参考資料 1、参考資料 2 は、運営要領に付随する参考としてみてほしい。

本日の審議だが、グループに分かれて進行したい。議長の方から説明をお願いする。

四家

6 つのグループに分かれて審議してもらう。グループ内で話し合い、質問を挙げてほしい。グループ分けを読み上げるのでグループごとに集まってほしい。

(席の移動)

楊

18209 の運営要領から審議を行ってほしい。疑問点があったらその都度挙手して質問してほしい。体裁面の疑問に関しては、学内行事委員会が受け持つので、学実委に質問せず班にいる内行委員に質問してほしい。既に学内行事委員会の活動において学実委から回答をもらっている内容もあるので、その点も内行が回答する。

(各グループにて審議)

《質疑応答》

質問：学園祭当日の本部はどこに設置されるのか。(数学 2 年五十嵐)

回答：学園祭当日の本部は 1B 棟 3 階を予定している。(学実委)

質問：7 ページ。喫煙所が 4 か所設置されているが、通行人に煙が飛んでいかない場所であるかの調査は行ったか。(生物 2 年富田)

回答：喫煙所の場所は通行人や企画に影響がないよう最大限考慮した場所に設置してある。(学実委)

質問：6 ページについて。「酒気をおびた状態での企画運営」の規制はどのように行う予定であるか。どのように酒気を帯びている人を特定するのか。(比文 1 年関口)

回答：こちらではアルコールチェッカーを用意している。酒気を帯びていることが疑われる場合これを用いて確認する。(学実委)

質問：9 ページの学生分担金について。納入金額の集金はいつごろまでに行うのか。(知識 1 年和久井)

回答：学生分担金については現在回収がほぼ完了している状態である。(学実委)

質問：23 ページの「食中毒とみられる症状が確認された場合、原因究明のため、保管している食品を保健所に提出する」とあるが、中毒が確認された場合に営業を中止する措置などはあるか。(メ創 1 年矢島)

回答：食中毒とみられる症状が確認された場合、保健所から指導があれば中止を検討する。(学実委)

質問：58 ページ。緊急時の対応について、AED の場所が分かるようにしたり、把握したり

といったことは考えているか。(体育2年竹ノ内)

回答：AEDの設置場所についてはあらかじめ委員会内で把握しているので問題はない。(学実委)

質問：10 ページ。保険について。学実委の間で、保険が適用される範囲について企画団体と学実委との間で共有方法はなにか考えているか。(比文1年関口)

回答：確認するので待ってほしい。(学実委)

質問：21 ページの一次宣伝申請について。「宣伝内容を承認された企画団体のみが学園祭実行委員会室にて申請できる」とあるが、宣伝内容の承認はいつ誰が行うのか。(人文2年竹下)

回答：確認するので待ってほしい。(学実委)

質問：42 ページ。UNITED ステージにおける交通規制・自転車撤去について。学実委が指定したが所に自転車を撤去すると書かれているが、撤去先が記載されていない。また撤去先の場所の連絡・掲示はどのように行うのか。(化学2年田邊)

回答：本年度耐震工事が行われている関係でまだ自転車の撤去先が明記できない。これについては追加分で記載する。これについては総合計画における自転車撤去の箇所も同様である。(学実委)

質問：21 ページ。使用できる宣伝媒体として Web サイト・SNS が挙げられているが、宣伝媒体として許可しているということは、企画団体のアカウントで投稿する上でのルールがあるのか。またこのアカウントを把握・監視することはあるのか。(生物2年富田)

回答：確認するので待ってほしい。(学実委)

質問：21 ページ。Web サイトについては学内のどのサーバを用いるのか。(知識1年和久井)

回答：指定するサーバは特にない。(学実委)

質問：指定するサーバはないということだが、企画団体は学内のサーバに限らず個人個人でそれぞれのサーバからサイトを立ち上げることできるのか。その場合、双峰祭の広報に関して、双峰祭の Web サイトからのリンクはつくるのか。(知識1年和久井)

回答：リンクはつくらない。サーバに関しては確認するので待ってほしい。(学実委)

回答：21 ページの一次申請について、宣伝内容を承認するのはだれかという質問について。申請受付期間内に学園祭実行委員会室にて広報宣伝局員が承認を行う。(学実委)

質問：その場合、宣伝内容の承認も学園祭実行委員会室で行うという記載が必要なのではないか。(人文2年竹下)

回答：時間を頂きたい。(実行委員会)

回答：保険の適応範囲の共有について。学実委では企画団体責任者連絡集会を行っており、そこで保険の適応範囲について説明している。またステージ組合においても説明しているので、周知に関しては問題ない。(実行委員会)

質問：21 ページ。企画宣伝支援に関して。企画宣伝用エリア別看板は各エリアに設置するとあるが、設置場所に第三エリアがないのはなぜか。(知識1年中村)

回答：少し待ってほしい。(実行委員会)

《休憩》

四家

会議を再開する。

学内行事委員会

後半は 18210、18211 についてもまとめて審議を行う。

《質疑応答》

質問：18209、33 ページ。交通規制に関して、「ただし障害者および傷病者が利用する車両が利用可能な道路は、下記の灰色部分のみとする」とあるが、ここ以外は交通できないのか。これはおそらく、交通規制されている範囲のうち、灰色の部分は交通が可能という意味ではないか。(数学2年五十嵐)

回答：そこ以外交通規制していない範囲は交通可能である。(実行委員会)

質問：ではそのように文章の内容を変更すべきである。(数学2年五十嵐)

質問：18209 について。24 ページ。調理場について。調理場というのは 18212 の 2 ページの 9 番、11 番で指定しているものに関して記述されていると思うが、「調理を行う場所が給湯室では足りないと予想される」とかいてあるがこの給湯室は 1C302、1C304、5C121 の給湯室を指しているのか。もしくは別の棟の給湯室を利用する場合があるのか。(人文2年竹下)

回答：質問をもう一度繰り返してほしい。(学実委)

質問：24 ページ。調理場について。「調理を行う場所が給湯室では足りないと予想される」とかいてあるがこの給湯室は1C 棟、5C 棟の給湯室を指しているのか。これは18212 でも調理場設置のために利用すると書いてあるが、これらの棟についている給湯室を利用する、またこれらの給湯室では足りないから教室を利用するという意味なのか。あるいは給湯室に関しては他の棟のものも調理場として利用することがあるのか。(人文2年竹下)

回答：1C302、1C304、5C121 に関しては、学校で設置している給湯室ではない。1C302、1C304 は通常の授業に用いる教室であり、5C121 は調理実習室となっている。この教室は教室内に水道が設置してあり、給湯室と同様に調理を行うことができると判断した。「調理企画が調理を行う場所が給湯室のみでは足りない」という記述中の「給湯室」は各エリアの給湯室のことである。(学実委)

質問：調理場に関して。調理場の管理について。調理前の清掃や、調理中の衛生についての監視はどのように行うのか。(人文2年竹下)

回答：学実委の方で清掃を行ってから解放する。また当日は学実委が数名室内で待機し、監視する。(学実委)

質問 18209、48 ページ。本部企画局のうち学術部門について。3A212 で企画の会場が被っているようだがどういうことか。(数学類2年五十嵐)

回答：時間帯をずらすことで企画が被らないようにする。被ってしまった場合でも企画に支障がないようにする。(学実委)

意見：企画全体に言えることだが、企画の実施時間を記載すべきである。(数学類2年五十嵐)

回答：検討する。(学実委)

回答：21 ページ。一時宣伝申請について。先ほどポスターやチラシについての回答をしたが、他の媒体は学実委に相談が必要ということにしているのでこのような表記になっている。(学実委)

回答：21 ページ。企画宣伝用看板について。UNITED ステージが立つ関係で効率が悪くなるということで第三エリアには立てないという計画である。(学実委)

質問：18209、24 ページ。手洗い用水道の設置について。第二、第三エリア付近にポリタンクを用いた簡易水道を設置するとあるが、これは屋内、屋外のどちらか。(比文1年関口)

回答：屋外である。

提案：それであれば、調理場以外に屋外の水道でも消毒液を配布すべきではないか。（比文 1 年関口）

回答：18209、21 ページ。企画宣伝用媒体について。アカウントなどに関しては基本的に紙媒体と同じ規定とする。SNS 等についてはルールは特に設けず、企画団体の責任で行ってもらう。監視も行わないが、問題が起こって対処が必要になった場合に必要となるため、アカウント名は申請の際に控えさせてもらう。（学実委）

質問：アカウントを控えるということだが、万が一申請していないのにアカウントがつくられていた場合はどうするのか。（生物 2 年富田）

回答：まずその団体の責任者と連絡をとってから対応する。（学実委）

質問：第三エリアの掲示案内について。第二、第三エリアとあったのでこれでひとつの看板だと思っていたが、この看板は第二エリアと第三エリアで別の物であるのか。（知識 1 年中村）

回答：第二エリアと第三エリアは別のものとして考えている。（学実委）

質問：18209、58 ページ。緊急時の対応について。大規模な火災などの表記があるが、この判断は誰が行うかについて記載はあるか。（メ創 2 年相川）

回答：緊急時の判断は基本的に本部で行う。場合によっては生活課もしくは各担当と相談して決める場合があるので、ここでは本部と断定していない。（学実委）

質問：18211。全体について。ゲストというのは企画団体に含まれない人物全員という認識でよいのか。（数学類 2 年五十嵐）

回答：確認するので待ってほしい。（学実委）

質問：18209、46 ページ。雨天時において、企画団体への企画の中断の連絡は音声での連絡以外にあるか。（化学 2 年田邊）

回答：案内所での当日放送の他、学実委による当日の会場巡回、双峰祭のオンラインシステムや公式 Web サイトなどの SNS を用いて企画に周知を行う。（学実委）

意見：中断決定は～時までに行うと書いてあるが、～時以降から行うとした方がよい。何時ごろから中断の決定があるのかが分かっていた方が、SNS や放送を注意して確認するようになるため。（化学 2 年田邊）

回答：現時点では答えられないので検討する。（学実委）

回答：ゲストとは、学実委では、本学の学生及び教職員以外で、企画運営に携わるすべての人と定義している。(学実委)

質問：18211、1 ページ。企画番号 115 ギターマンドリン部教室コンサートについて。企画概要に OBOG がゲストとして参加するとあるが、この OBOG は企画団体に含まれるか。(数学 2 年五十嵐)

回答：OBOG は卒業生であるのでゲストに含まれる。(学実委)

質問：企画団体名に書いてある「筑波大学ギターマンドリン部（現役と OBOG）」とは部をやめたがまだ在学中の者、企画概要にかいてあるのは卒業生という理解でいいか。(数学 2 年五十嵐)

回答：質問を繰り返してほしい。(学実委)

質問：企画団体名の「筑波大学ギターマンドリン部（現役と OBOG）」における OBOG とは、この部をやめたがまだ在学中の者で、企画概要に書いてある「OBOG」というのは卒業生ということでもいいか。(数学 2 年五十嵐)

回答：確認するので待ってほしい。(学実委)

質問：18211、企画番号 519「大人の階段上りませんか」について。昆虫の調理・販売を行うということだが、企画団体名は外来種・害虫を美味しく駆逐する会となっているがこれに関して食中毒が発生した場合はどのように対応するのか。

18209、58 ページ。緊急時の対応について。不審者の出没やテロが発生した場合には全学にリアルタイムで周知する対応は行うのか。(知識 1 年和久井)

回答：1 つ目について。これに限らずすべての調理の内容については今後保健所と相談するので、これに関しては保健所の指導の下決定する。(学実委)

回答：緊急時には不審者・不審物対応も含まれる。不審者・不審物対応に関しては学実委が他の来場者に迷惑をかけないように状況に応じて臨機応変に対応する。場合によっては学生生活課に対応をお願いします。またテロに関しても迅速に学生生活課と共有を行う。来場者・企画者に対する周知に関しては、緊急時にはあらゆる情報を伝える手段を用いて周知を行おうと思っている。(学実委)

回答：企画団体名と企画概要の OBOG はどちらも卒業生を指す。(学実委)

質問：その場合、企画団体名に OBOG、つまりゲストが入っているのはおかしいのではな

いか。(数学2年五十嵐)

回答：企画団体と相談の上決定する。(学実委)

質問：予算案について。支出詳細について。広報宣伝局、21番。ビラ配り申請費というのがあるがこれはどういうことか。(学内行事委員会刑部)

回答：広報宣伝局が行うビラ配りは駅前で行うものである、それにかかる費用である。(学実委)

回答：手洗い水道における消毒液について。学実委では全ての調理企画において消毒液を配布しているので、手洗い水道での配布は行わない。ただし設置という形で検討する。(学実委)

回答：サーバのリンクについて担当に問い合わせたところ変更があるとのことで訂正を行う。(学実委)

回答：企画団体のサイトのリンクはしないということだったが、公式サイトでリンクすることを検討中である。(学実委)

質問：先ほど、サーバは個々企画団体において管理を行うということであったが、リンクをつなぐのであれば、学内での一括管理をしない場合のサーバの保全などはどのように行うのか。(知識1年和久井)

回答：企画団体のサイトが学内のものになるので、そのリンク先のセキュリティ上の安全性の確保についての質問であっているか。(学実委)

質問：その上でリンクをつけるのであれば、学内のサーバに対して脆弱性をつくることにならないか。(知識1年和久井)

回答：学外のサーバを利用するために脆弱性にさらされる危険があるということだが、それは学内のサーバを用いる場合も企画団体が脆弱性を作ってしまうこともあるので、学外のサーバを特別視する必要はないと考える。(学実委)

質問：学内のサーバを管理する場合は、学術情報メディアセンターなどで指導やアドバイスを受けることができるのではないかと考えている。学外のサーバを用いて管理が行き届かない状況になると、脆弱性が出来てしまうのではと考えた。(知識1年和久井)

回答：企画団体が開設したサイトの脆弱性を学実委側で判断することはできない。明らかに脆弱性がある場合はブラウザから警告が出るので、学実委側では管理しない。(学実委)

質問：18212、20番。図書館付近ユニットハウスというのがどういうものか、また場所が

分からない。(人文1年畠村)

回答：資料を確認するので待つてほしい。(学実委)

質問：18209、46 ページ。お笑いについての写真・ビデオ撮影を禁止することについて強い表現で書かれているが、警備に関しては特別な措置は書かれていない。具体的な対策はないのか。(医学2年宮内)

回答：少し待つてほしい。(学実委)

回答：図書館付近ユニットハウスについて。学実委本部企画局が直前の準備のため建てる小屋で、1A 棟付近の通路に建てる。(学実委)

質問：17 番。イントレランスとはなにか。(人文1年畠村)

回答：イントレランスとは工事現場等で使う足場のことである。(学実委)

四家

審議時間を 30 分まで延長する。30 分の時点で質問で質疑を終了する。

質問：18211 全体について。企画番号が 1、2 桁のものはステージを使う企画で、企画番号が 3 桁のものはステージを使わない企画ということであっているか。(数学2年五十嵐)

回答：規格番号が 1,2 桁のものはステージ企画、3 桁のものはステージを使わない一般企画である。(学実委)

質問：一般企画によるステージを使わないライブなどの演奏は許可されているのか。(数学2年五十嵐)

回答：教室内での演奏、屋外での宣伝のための演奏は、一部認めている。その場合、申請を出し、学実委と話し合った上で、来場者の邪魔にならない範囲で行う。(学実委)

質問：企画番号 184、企画番号 2 は企画内容が告示しているが、別の企画という認識であっているか。(数学2年五十嵐)

回答：資料を確認するので待つてほしい。(学実委)

質問：18209、52 ページ。樽酒振る舞いの安全対策について。「飲酒後に企画に関わる予定がないか」とあるが、「企画」とはなにをさすか。企画の運営なのか、模擬店での買い物なども指すのか。(化学2年田邊)

回答：ここでの「企画に関わる」とは企画運営を指す。(学実委)

質問：18211。例年と異なり、企画リストに企画責任者の学群、名前が記載されていないが、理由はあるか。(資源3年石川)

回答：昨年度個人情報の流出があったため、今年度は全大会の審議においては企画リストにこの情報は載せないという方針である。大学側に提出する際には記載する。(学内行事委員会)

回答：ステージ企画と一般企画で告示しているものがあるということであったが、これは別の企画である。(学実委)

質問：写真・ビデオ撮影について。お笑いライブにおいての質問か。それとも全体についての質問であるか。(学実委)

補足：お笑いライブでの警備体制についてである。(医学2年宮内)

回答：お笑いライブでの警備体制についてであるが、ステージ前にステージによじ登るのを防ぐ目的で警備陣営を配置する。またステージ後方にも何人か警備陣営を配置する予定である。(学実委)

質問：写真撮影は広報からの警備で防ぐということであっているか。(医学2年宮内)

回答：基本的には前方後方どちらの警備陣営も写真撮影の注意は行う。(学実委)

回答：OBOGは卒業生であると回答したが、まだ確認が取れていなかったため、企画団体に確認し次週回答する。(学実委)

四家

審議を終了する。

学内行事委員会

学実委は本日持ちかえりの内容はあるか。

来週この議案について決議を行う。今回審議しきれなかった資料について確認し、質問をint_qに挙げてほしい。次週質問ができるだけ出ないよう、それまでの間に学実委に質問を投げられるようにしたい。

《委員会報告》

議長団

ランチミーティングを行った、茶話会では皆さんありがとうございました。詳細はslackで共有する。

総務委員会

会議準備をおこなった。また名簿が完成したので未作成であったネームプレートを作成した。

教育環境委員会

アンケートの作成を開始した。再来週にはアンケートをとりたいと思っている。

生活環境委員会

バスの協議に参加するメンバーで打ち合わせをおこなった。また四家と日程調整を行った。明日会議を行う予定である。

調査委員会

先週から、教室の容量について、学生控室について、2 学の階段について、G30 についてチームに分かれて調査を行っている。それらの進捗をミーティングで共有した。

広報委員会

次号の作成を開始した。記事のテーマを確定し、執筆中である。

四家

ツイッターで広報委員長が投げたが、各学類、専門学群にアンケートを取ってほしいという依頼があった。これをライン等に流してほしい。

学内行事委員会

模擬本会議として学実委と実行計画書の審議を共同で行った。

学園祭実行委員会に関する特別委員会

谷本さんと話、方針を固めた。

四家

他に諸連絡はないか。

それでは本日の会議を終了する。